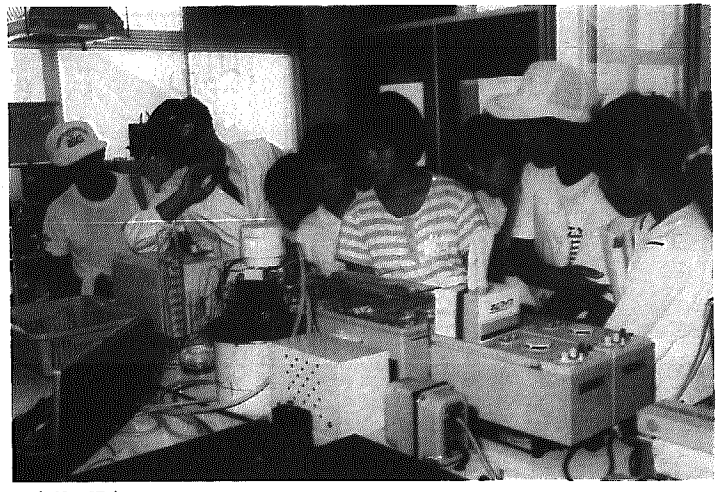


建設省北陸地方建設局 北陸技術事務所が 町内小学生を招く



水質の調査

研究に努めています

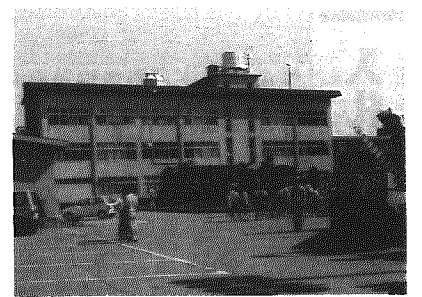


萩原哲雄所長

当所は今年で開設30年を迎え、昭和50年からは黒埼町で、多くのご協力を得ながら、建設事業関係の研究を続けてきました。このたびは町内の小学生を対象に施設見学会を開き、建設事業への関心を深めてもらいました。黒埼町では西バイパスや河川改修など建設省の大きな事業があり、当所としても一層、各種研究に努めたいと考えています。

北陸技術事務所とは

建設省北陸地方建設局・北陸技術事務所（黒埼町大字山田 231-1281）は建設技術の諸問題に関する技術開発をはじめ、調査や試験、情報処理、緊急災害用の特殊機械の運用管理、職員の研修などを行い、北陸管内の建設技術総合センターとしての役割を担っています。



北陸技術事務所

除雪や水質などの研究を見学

建設省北陸地方建設局・北陸技術事務所を存知ですか。町内山田の帝石橋のわきにあります。高いパラボナアンテナが立っている所です。ここでは、建設事業関係の各種の調査や試験、技術開発などに取り組んでいます。

当日は、萩原哲雄所長が全体的な説明をした後、約一時間、所内の様々な研究を紹介しました。信濃川の水質、舗装道路の材質、除雪に使われる大型機械などを子供たちは熱心に見学していました。また、工事中の新潟西バイパスの現地にも行って見ました。なお、この見学会は作文にまつてまとまる予定です。



来春開通の西バイパスを見学

同所は昭和三十三年に富山市に開設され、五十年四月黒埼町へ移転しました。現在、職員は萩原哲雄所長以下五十六人で、総務、工務、機械、材料試験、水質試験等の各課と富山出張所に分かれていますが、山田の一万七千方メートルの構内には、事務所庁舎のほか研修棟、材料試験棟、水質試験棟、屋内試験棟、機械設備等の車庫などがあります。

建設省には同所のような技術事務所が全国に八か所ありますが、特に北陸技術事務所では、雪関係の研究、例えばスパイクタイヤなどによる舗装道路の摩耗問題、新しいロータリー除雪車の開発、落石やなだれ等の防災対策、積雪寒冷地に適した地被植物の改良、また信濃川などの水質試験などに実績を上げています。



ニ/ユ/ー/ス/足/報/ 毎月15日ごろまでにご連絡を
8月4日、見附市の大平森林公園で行われた親子植物採集。約20人が参加。（このページ最下段に参加者の声）

家庭訪問で交通安全訴える

八月二日(火)、交通事故防止ローラー作戦が行われました。町長、西警察署長はじめ町内の交通安全関係団体の皆さんが、新町・中学通りを一軒一軒訪問、チラシなどを手渡しして交通安全を呼びかけました。これは夏の交通事故防止運動（七月二十一日～八月二十日）の一環です。なお、期間中は事故十一件、傷者十三人。

黒中卓球部、県大会で優勝

七月二十七日(水)、新潟市総合体育館で行われた県中学校総合体育大会の卓球男子で黒崎中チームが優勝しました。また北信越大会でも二位と善戦。参加メンバーは高橋大介、田中直樹、松岡広明、白井敏樹、坂井寛、大滝守、森英順、本間昌治郎、監督・浅妻敬次郎（敬称略）。なお、女子も県大会で二位に入賞しました。



JCが堀内さんの野球教室

今年で創立五周年を迎えた黒崎青年会議所では、元巨人の堀内恒夫さんを招いて少年野球教室を八月七日(日)、黒崎高校グラウンドで開きました。町内と近隣の小中学生約二百五十人、指導者六十人が参加し、野球の基本プレイを学びました。JC理事長の岩田敏博さんは「小さな胸に大きな感動があったのでは」。

手作りみこしでねじ歩く

八月六日(土)、善久子供会では手作りみこしで善久地内をねり歩きました。小学生約一三〇人が参加し、作ったみこしは四つ。白山神社前を出発して、善久地内を一巡り。昨年に引き続き今年で二回目です。地域内での評判もよく、「子供会の行事というより地域全体の行事になってきたみたいですよ」と子供会役員の声。

スポーツ大会

◆第22回町民魚つり大会（8月21日、緒立横江堀）
▶大人の部 ①鈴木一（興野一区）
②土田仁三郎（木場上）③丸山道雄（木場新田）▶子供の部 ①相田昌行（黒鳥四）②阿部孝智（黒鳥五）高島真（善久）③保苺誠（黒鳥）▶大物賞 佐藤益治（木場八割）▶鯉賞 山際忠勇（木場八割）※参加者数38人。

◎善友会第58回囲碁大会（7月24日(日)、大野聞念寺支坊）
各クラス優勝者▶A 小出松雄（加賀田組プラント）▶B 本間保（立仏）▶C 木口勝雄（栄町）※19人参加。なお、次回の大会は11月3日（文化の日）に開催の予定。問い合わせは☎377-2112鈴木まで。



いろいろな種類があるのに感心

森松くん…いろいろな種類があるのに感心。桜井くん…お母さんが行こうというので来ました。暑い日にやるもんじゃないなあ。

親と子がふれあえるいい機会

子供といっしょというのがいいですね。なかなかいっしょにやれる機会がないです。きょうとった種類？ 5種類くらいでしょうか。採集にはこだわってませんから。

子供の宿題のため参加しました

子供の夏休みの自由研究のためということで、子供と参加しました。今日はちょっと暑くてバテましたね。もっと気候がよければ…でもお昼のパーベキュー、おいしかったです。

ひとこと

水質検査がおもしろかった

水質検査がおもしろかったです。毎月1回、川の水を調べていることや、鉄分やチソンが混ざっていることがわかりました。

いろいろな除雪の機械が

いろいろな自動車が除雪に使われていました。新しい除雪の研究もしていました。除雪の大切さと大変さがよくわかりました。

道路の重さに耐える研究とかがためになりました

道路の材質の研究で、どれくらいの重さに耐えられるかとか、水の中にバイクが入っていることを調べる実験とか、アスファルトを伸ばす実験とか、災害の対策とかがとてもためになりました。

善意の窓
*田沢昌平さん（黒鳥二）が老人福祉にと十万円を寄付。
*諏訪町あんにゃき会（会長・高橋幹雄）が社会福祉社に十万円を寄付。
*阿部組（代表・阿部春吉）が板井一番組にカーブミラー一面を寄贈。
*黒崎青年会議所（岩田敏博理事長）が小中学校に四十五万円相当の野球用品を寄贈。

森松 介（山田小・6年）

片桐 登志男さん（寺地上・36歳）

齊藤 マサ子さん（寺地園地・47歳）

柏 政徳君（木場小6年）

横村 勤君（大野小6年）

左から笹川久美子さん、菊池淳子さん、渡辺清美さん（立仏小6年）